

平成 29 年度 第 7 回 理事会議事録

日時：平成 29 年 11 月 28 日（火）19：00～20：00

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、高村、磯野、有泉、名取、井村、
大西、三科、古屋
(部長) 小林泰、入倉

書記：笠井

会員管理情報

慶事 1 件 弔事 1 件 施設数 126

会員数 885 名 (施設 827 名 自宅 58 名)

I. 審議事項 (全 3 題)

1. 来年の総会の日程について：事務管理局有泉局長

来年度の総会は平成 30 年 5 月 15 日（火）19 時～で決定。会場については今後検討していく。

2. 指定管理者中央研修会（職域別）について：事務管理局有泉局長

協会から指定管理者中央研修会について、出席者の推薦をするようにとの連絡があった。今回は急性期、回復期、地域包括ケア病棟、生活期の 4 期について研修を行うとのこと。

すでに研修会に参加している者以外で人選が必要。各期について以下の通り打診し、人選を検討してもらう。

急性期：中央病院 回復期：山梨リハ病院 地域包
期：甲府共立病院 生活期：甲州リハ病院

今後も研修は継続していくと思われる。研修に参加された先生には士会員に対してフィードバックをしてもらいたい。来年度、指定管理者研修として取り組める組織を立ちあげていくことも考えている（小林会長）。

3. バリアフリー・フィルム・パートナーズからの映画製作に対する支援の依頼について：事務管理局有泉局長

バリアフリー・フィルム・パートナーズとは、障害者、がん患者、移植経験者等が立ち上げ、映画を作って広く周知をしていく団体。映画収益は寄付として使われる。

協会が後援団体となっており、全国的な活動を行っているしっかりした団体であると思われる。支援の依頼を受けるメリットとして、映画のエンドロールに協力団体として名前が出る事と、HP に協力団体として名前が載る。一口 3 万円となっている。主旨からすると協力してもよいのではないかと。予算的には余裕がある。

寄付ではなく広告費として総務部から支出する対応とする。

II. 報告事項 (全 15 題)

1. 各種委員会報告

・地域支援事業推進委員会（磯野副会長）

明日会議があるので次回報告する。

・訪問理学療法委員会

報告なし。

・災害対策委員会（代理 有泉局長）

①第 5 回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会（山梨 JRAT）が実施された。

1) 協定書について

山梨 JRAT と県との協定書の締結の話が進み、締結式は知事参加で年明けを予定している。今後マスコミにも伝え広報していく。県と地域 JRAT の協定締結は全国で 3 番目になる予定。一方現在の災害派遣法に PT の名前は記載されておらず、災害のときに PT が居ることの法的根拠がない。全国 JRAT とともに声をあげて改善に取り組んでいく。

2) H29 年度地震防災訓練について

11 月 26 日に石和中で実施された。PT 士会からは三井委員長及び中央病院の伊藤先生が見学した。

・特別支援教育委員会（有泉局長）

①第 1 回特別支援教育委員会研修会について

10 月 27 日に講師の中島彩先生に臨床心理士の視点から講義をして頂いた。参加者は 51 名。発達障害に関わるうえでは心理専門職の存在は大きいと、連携の必要性を再認識した。

2 月 9 日に第 2 回研修会を開催予定。

・やまなしリハ・ケア委員会（磯野副会長）

①11 月 1 日に 4 士会で研修会が開催された。報告はまだ行われていない。今後、来年度に向けた話し合いを実施する予定。

・表彰委員会（有泉局長）

①平成 30 年度の叙勲及び褒章候補者推薦について→該当者なしで県へ報告。

②協会賞の推薦及び候補者数の報告について

該当者として小林現会長 1 名を報告した。

リストアップについては 3 役で協議を行っていく。

2. 企画局 企画研修部（井村局長）

①平成 29 年度企画研修部研修会について

11 月 10 日、第 1 回研修会「応用行動分析学を用いた新人指導と患者指導について」帝京科学大学 東京理学療法学科 豊田輝先生に講義をして頂いた。参加者は 36 名。

3. 福祉厚生局医療・介護保険部（小林部長）

①医療・介護保険部合同研修会について

10 月 24 日、医療・介護報酬に関する基礎的研修会を実施した。アンケート結果より所属施設ごとの細かいことを聞きたい意見が多い。来年度は講

師からの資料等で考慮できればよいと考えている。経験年数1～3年の県士会員を中心に参加があった。10年以上の経験年数の方が1人参加。医療保険や介護保険の各制度の理解には知識と経験が必要であるため、継続的なフォローが必要であると思う。

4. 学術局 学術研修部・学術集会部（名取局長）

①第3回学術研修会について

1月14日に山梨市民会館で開催予定。

②第2回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会（第21回山梨県理学療法士会学術集会）準備の進捗状況について

抄録集は発送済み。事前参加登録者数は11月15日時点で390名。事前参加登録が締め切られたが当日受付もあるので引き続き参加の促しをお願いしたい。

11月22日に市民公開講座が盛況のうち終了した。受付にて3士会合同認知症パンフレットを配布した。

5. 社会局委託事業部（古屋局長）

①リハビリテーションのつどい相談対応について

11月6日甲府総合市民会館で開催された。

相談件数は5件で介護予防、膝痛、PT養成校への進学についてだった。

②介護職場人材育成研修の講師派遣依頼について

山梨県立介護実習普及センターより講師派遣依頼を受け、赤坂台病院の水上先生と白根徳洲会病院の市川先生の2名を推薦した。

6. 生涯学習局 新人教育研修部（代理 有泉事務局長）

①第2回新人教育プログラム研修会について

11月1日に「統計方法論」「国際社会と理学療法」の研修会を開催した。次回は1月10日、24日に開催予定。指定管理者研修は2月頃の開催を検討している。

7. 事務管理局（有泉局長）

①後援承諾

専門リハビリテーション研究会補装具研究部会
第10回義肢適合支援のあり方研究会

②協会との意見交換について

平成30年1月23日（火）18:30～士会事務所 森本副会長他1名

1月の理事会前に開催。ドレスコードなしをお願いすることを協会に伝える。

③会費未納者について：現在25名。先月から6名が納入した。

III. その他

・高村副会長より

12月10日の 内山先生の講演会は150席用意し

ているので大勢の方に参加してもらいたい。積極的に理事の先生から職場のスタッフに声かけをお願いしたい。

IV. 次回の理事会日程について

日時 平成29年12月26日（火）19:00～

場所 県士会事務所

連絡 12月22日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

V. 会長より

- ・今年度、残り3ヶ月となったが粛々と業務を遂行してもらいたい。
- ・理事選があるので次世代交代を念頭におきながら多くの理事の推薦をお願いしたい。
- ・今週末実施される3士会合同の学会を成功させてもらいたい。
- ・12月10日の健康科学大主催の内山先生の研修会には多くの参加をお願いしたい。